

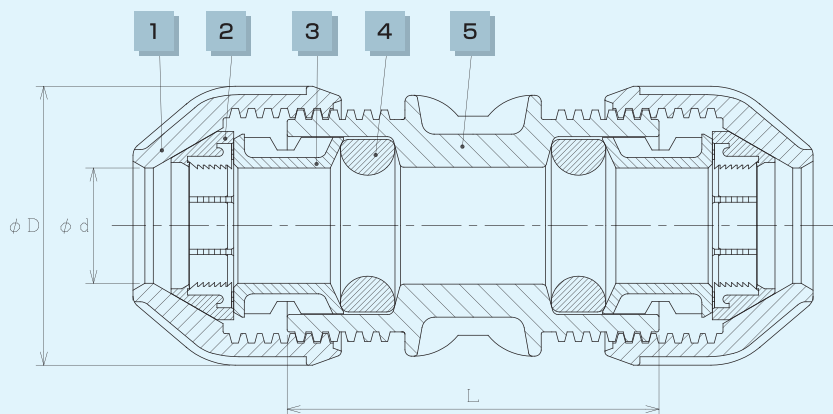
水道用ポリエチレン管樹脂継手

■特 長

- 1 部品の交換なく、さまざまなパイプに対応可能。
(ポリ二層管、ポリ一般管、塩ビ管、配水ポリ管、鋼管、ステンレス鋼管)
- 2 樹脂製であるため軽量で扱いが容易、また腐食しない。
- 3 ボディ内側はパイプが通過するため、
補修用としても使用可能。
- 4 日本水道協会の
第三者認証取得済み。



■構造図



■材 質

No.	部品名称	材 質
1	ナット	ポリプロピレン
2	スプリットリング	POM、ステンレス
3	スペーサー	ポリプロピレン
4	パッキン	合成ゴム
5	ボディ	ポリプロピレン

■仕 様

使 用 流 体／水道水
 使用温度範囲／20℃±15℃
 最高使用圧力／0.75MPa
 日本水道協会認証登録番号／G-467

■寸法表

記号	L	D	d	認証の略号
呼び径				
13	88.4	66.3	27.5	KPH-S2127-U
20	106.0	79.9	34.4	KPH-S2734-U
25	106.0	79.9	39.8	KPH-S3439-U



■施工手順



差込み深さの確認

ナットがボディのフランジ部から10ミリ以上緩んでいる状態で、ナットの端面よりボディのフランジ部以上の差込み深さの基準位置を指で押さえ、白マジック等で印を付けます。



管の挿入

差込み深さの基準位置まで管を挿入します。
※パイプ切断面にバリ等が残らないよう注意してください。



ナットの締付け(工具)

パイプレンチ等の工具を使用してナットを締付けます。

※この時、パイプの種類によってボディのフランジ部までナットが締まらない物もあるためご注意ください。

■補修手順 ※水圧を除去した状況にて作業を行ってください。



漏水箇所の切断

漏水箇所を見極め、漏水箇所を中心に継手を並べ、継手の端面位置に印を付けます。
漏水箇所を極力短く切断します。

※パイプ切断面にバリ等が残らないよう注意してください。



管の挿入

ナットがボディのフランジ部から10ミリ以上緩んでいる状態で一方のパイプに継手を挿入します。
一旦奥まで通過させ、反対側のパイプに挿入し、継手の端面を最初に印を付けた箇所に合わせます。



ナットの締付け(工具)

パイプレンチ等の工具を使用してナットを締付けます。

※この時、パイプの種類によってボディのフランジ部までナットが締まらない物もあるためご注意ください。

■適用管種一覧表

※表内の寸法は管外径を示します。(単位: mm)

管種	ポリ二層管		ポリ一般管	塩ビ管	配水ポリ管	鋼管 (SGP)	ステンレス 鋼管
	1種・2種	3種	1種・2種		1種		
	JIS K 6762 JP K 002	JIS K 6762	JIS K 6761		JP K 001 PWA 005	JIS G 3444	JIS G 3459
継手の 呼び径							
13	21.5	—	21.5	—	21.5	21.7	21.7
20	27.0	25.0	27.0	26.0	27.0	27.2	27.2
25	34.0	32.0	34.0	32.0	34.0	34.0	34.0



- ・本カタログの無断転用、無断転載を禁止します。
- ・ご使用前に設定条件、使用条件を確認の上、器具を選定し、正しくお使いください。
- ・取扱いを誤りますと故障や事故の原因となります。
- ・このカタログに記載されている適用範囲外で製品をご使用になった場合、または当社に相談なく製品を改造して、ご使用になった場合に発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねますので、ご了承ください。

本製品に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

2026年2月改訂

栗本商事株式会社

<https://www.kurimototrading.jp/>

- 本社：大阪パイプシステム営業部
TEL 06-6110-7451 FAX 06-6110-7441
- 東京支店：東京パイプシステム営業部
TEL 03-5781-1522 FAX 03-5781-1527